

本書の構成と活用法..... 4

## In Depth 特訓コーナー

**NEWS 01**.....鳩山首相国連演説 その1 (政権交代)..... 12  
Hatoyama's U.N. speech (Part 1)

**NEWS 02**.....鳩山首相国連演説 その2 (国際公約)..... 18  
Hatoyama's U.N. speech (Part 2)

**NEWS 03**.....鳩山首相国連演説 その3 (前提条件)..... 24  
Hatoyama's U.N. speech (Part 3)

**NEWS 04**.....鳩山首相国連演説 その4 (途上国援助)..... 30  
Hatoyama's U.N. speech (Part 4)

**NEWS 05**.....鳩山首相国連演説 その5 (鳩山イニシアチブ)..... 36  
Hatoyama's U.N. speech (Part 5)

**NEWS 06**.....鳩山首相国連演説 その6 (持続可能な社会)..... 42  
Hatoyama's U.N. speech (Part 6)

## Regular 読解ページ

**NEWS 07**.....鳩山内閣発足、政治の新時代到来..... 50  
Hatoyama ushers in new era in politics

**NEWS 08**.....亀井郵政相、斎藤次郎氏を後任社長に指名..... 52  
Kamei taps Saito to lead Japan Post

**NEWS 09**.....初の裁判員裁判で判決..... 54  
First lay judge trial comes to close

**NEWS 10**.....酒井容疑者、覚せい剤使用認める..... 56  
Sakai admits to drug use

**NEWS 11**.....尼崎脱線事故の報告書が JR 西に漏えい..... 58  
2005 accident report leaked to JR West

**NEWS 12**.....関門海峡衝突事故、誤誘導が原因か..... 60  
Ship collision blamed on faulty guidance

**NEWS 13**.....太り気味の人は長生き 東北大調査..... 62  
Better to be fat at 40 than thin: study

**NEWS 14**.....イチローが9年連続200安打達成..... 64  
Ichiro gets 200 hits

**NEWS 15**.....2016年の夏季五輪開催地、リオデジャネイロに決定..... 66  
Rio wins right to host the 2016 Olympics

**NEWS 16**.....北朝鮮で拘束の米国人記者釈放..... 68  
Reporters released from North Korea

**NEWS 17**.....スー・チーさん自宅軟禁さらに18カ月..... 70  
Laureate Suu Kyi begins house arrest

**NEWS 18**.....アフガニスタン、パキスタン、イラクでテロ発生..... 72  
Terror hits Afghanistan, Pakistan, Iraq

**NEWS 19**.....グーグル社の書籍デジタル化、欧州で反発の声..... 74  
Google Books draws criticism in EU

**NEWS 20**.....G20金融サミット閉幕、規制強化で合意..... 76  
G-20 promises tighter regulations

**NEWS 21**.....ノーベル平和賞にオバマ米大統領..... 78  
Obama awarded Nobel Peace Prize

## C O L U M N S コラム

ニュース英語 最前線 柴原早苗 (放送通訳・会議通訳者)..... 82

教室に英字新聞がやって来た 大槻欣史 (宮城県仙台第一高等学校英語科教諭)..... 84

コトバと世界の地平線 森千香子 (南山大学外国語学部准教授)..... 86

❖ 覚えておきたい単語..... 88

## Hatoyama's U.N. speech (Part 1)

2009年  
9月22日



### Step 1..... リスニング

付属 CD を何回も聞いて、耳を慣らしておきましょう。

### Step 2..... 文の構造を分析しよう

【 】内の長い名詞フレーズを見分けるのが英語攻略のコツ！

- ① **[Statement by Prime Minister Yukio Hatoyama at the United Nations Summit on Climate Change]**
- ② New York, **22 September 2009**  
-----
- ③ Mr. **Secretary-General, Excellencies, Distinguished Delegates, Ladies and Gentlemen**, it is my great pleasure **[to address this timely meeting of the United Nations Summit on Climate Change]**.
- ④ I was **appointed** as Prime Minister of Japan six days ago, in **[a historic change of government achieved through the will of the people at the recent elections]**.
- ⑤ Mr. Secretary-General, climate change affects **the entire globe** and **requires long-term** and international efforts.
- ⑥ Thus, **it is imperative** for all countries **[to address the issue under the principle of "common but differentiated responsibilities."]**
- ⑦ With the change of government, as Prime Minister of Japan, I will now seek **[to unite our efforts to address current and future global climate change, with due consideration of the warnings of science]**.

## 鳩山首相国連演説 その1 (政権交代)

**イントロ**▶ 特訓コーナーでご紹介するのは、鳩山由紀夫首相の外交デビューを飾った演説。首相は就任するやニューヨークに飛び、国連気候変動サミットに出席。オバマ米大統領など各国首脳を前に英語で演説し、日本での政権交代を報告すると拍手が起きた。この演説では日本の温室効果ガス削減目標を、前政権の約3倍にするという大胆な政策を打ち出した。なお、鳩山氏は米国留学が長く、スタンフォード大学工学部博士課程修了。

### Step 3..... 直訳で英語らしく理解しよう

- ① **【国際連合気候変動サミットにての鳩山由紀夫首相による発言〈演説〉内容】**
- ② ニューヨーク、2009年9月22日
- ③ 事務総長、各閣下、(傑出した)代表の皆様、紳士淑女の皆様、**【国際連合気候変動サミットのこのタイミングのよい会合に対して演説を行う】**のは大きな喜びです。
- ④ **【最近の〈総〉選挙で人々〈国民〉の意思を通して達成された歴史的な政権交代】**の中、私は6日前に日本の首相に任命されました。
- ⑤ 事務総長、気候変動は地球全体に影響し、長期的かつ国際的な努力を必要とします。
- ⑥ したがって、この問題にはすべての国々が**【「共通だが差異ある責任」の原則のもとに対処すること】**が必要です。
- ⑦ 政権交代にともない、日本の首相として、**【科学の警告に当然の配慮を持って、現在と未来の世界の気候変動に対処するわれわれの努力を結束すること】**を求めます。

## Step 4..... 注釈で深く理解しよう



## コア意味

## ◆ statement とは何か？

ここでの statement は「演説（の原稿）」と意識できる。statement は日本語と一対一で対応していないので、文脈によって「声明」「メッセージ」「陳述」「発言」「供述」などと訳し分ける。これらの訳語を丸暗記する必要はなく、statement という概念をいったん理解すれば十分だ。statement の核となる意味は、「state（はっきり述べる）こと」（-ment は名詞化する接尾辞）。これを文脈にあてはめて、具体的な意味を考えよう。ここでは国連演説で「はっきり述べたこと（内容）」なので、この「演説の内容」→「演説の原稿」と訳せる。

- prime minister : 首相、総理大臣。元の意味は、「国王の prime (第一の) minister (使用人)」
- United Nations : 国際連合、国連。直訳すると「団結した（世界の）国々」だが、日本語訳は「国際連合」と定められている
- climate change : 気候変動。自然に起こる気候変動というより、人類による温室効果ガスの排出が原因とされる地球温暖化を語る時に使われる
- 22 September 2009 : 「2009年9月22日」を指す言い方の1つ。より一般的な表記は、September 22, 2009 だ。英語では日付をどう表記するかについて統一ルールがない
- secretary-general : 事務総長、幹事長。ここでは、議長を務めている U.N. Secretary-General Ban Ki Moon (潘基文・国連事務総長)。呼びかけとして Mr. がついている
- excellency : 閣下。本来は「excellent な存在」「優れた（高貴な）お方」で、大統領や大使などへの敬称として使われる
- distinguished delegates : 「傑出した代表（団）」だが、ここでは尊敬表現で「各国の代表（団）の皆様」

- ladies and gentlemen : 「紳士淑女の皆様」「御列席の皆様」。演説で使われる呼びかけ表現の一種。このサミットは関係国から招かれた学生たちや学者など、一般人も出席していたため、この表現が使われた



## ポイント

## ◆スピーチの便利表現

It is my great pleasure to address は「〜へ演説するのは私の大きな喜びとするところでありませう」という、演説冒頭の決まり文句。pleasure の代わりに honor (名誉) も使われる。

- appoint : 任命する
- change of government : 政府の変更、政権交代。「政権交代」にはいろいろな言い方がある
- elections : 複数形で書かれているので、全国のいろいろな選挙区に分かれて同時に行われる「総選挙」と意識できる
- the globe : 「地球」「世界」。globe とは「球体」で、単に the globe (あの〈有名な〉球体) と言うと「地球」のことを指すようになった。形容詞は global
- require : 〜を必要とする
- long-term : 長期の
- it is imperative to ~ : ~することが絶対に必要である
- address the issue : 問題に対処する、取り組む
- under the principle of ~ : ~の原則のもとで
- common but differentiated responsibilities : 「共通だが差異ある責任」。地球温暖化問題での専門用語。「地球温暖化防止には、先進国も途上国も共通して責任を持つべきだ。だが、現在の温暖化は先進国が引き起こしたことなので、その責任度には差異をつけよう」という原則
- with due consideration : (〜に対して) 当然の配慮をもって
- warnings of science : 科学（者による研究結果）が警告していること

## Step 5..... シャドーイング

CD の朗読を聞きながら（内容を心に描きながら）、聞こえた通りに数秒後にリピート。慣れるまで繰り返しましょう。また、ディクテーション（書き取り）もよい練習になります。

## Step 6..... これを英語で言えますか？

下記の日本語部分を見ただけで、すらすら言えるようになるまで練習しましょう。

(発言内容) by (首相) Yukio Hatoyama at the (国際連合) Summit on (気候変動) New York, 22 September 2009  
-----

Mr. (事務総長), (各閣下), (各国代表の皆様), Ladies and Gentlemen, (演説するのは大きな喜びです) this (タイミングのよい会合) of the United Nations Summit on Climate Change.

I (任命された) as Prime Minister of Japan six days ago, in a (歴史的な政権交代) achieved through the will of the people at the recent (総選挙).

Mr. Secretary-General, climate change (地球全体に影響する) and requires (長期的) and international (取り組み).

(したがって), (絶対に必要である) (が) all countries to (この問題に対処する) (の原則のもとで) “(共通だが差異ある責任).”

With the change of government, as Prime Minister of Japan, I will now (求める) to (結束する) our efforts to address (現在の) and future (地球の) climate change, (に十分配慮して) the (警告) of science.

## Step 7..... ヒントなしで穴埋めに挑戦！

( ) by ( ) Yukio Hatoyama at the ( ) Summit on ( ) New York, 22 September 2009

Mr. ( ), ( ), ( ), Ladies and Gentlemen, ( ) this ( ) of the United Nations Summit on Climate Change.

I ( ) as Prime Minister of Japan six days ago, in a ( ) achieved through the will of the people at the recent ( ).

Mr. Secretary-General, climate change ( ) and requires ( ) and international ( ) ( ), ( ) ( ) all countries to ( ) ( ) “ ( ).”

With the change of government, as Prime Minister of Japan, I will now ( ) to ( ) our efforts to address ( ) and future ( ) climate change, ( ) the ( ) of science.